

苦難を乗り越えたトップスター、感動のフィナーレへ!

1922年に誕生したOSK日本歌劇団は、本年4月に劇団創立102年目を迎えます。その歴史の中で「大阪の春は『春のおどり』から」と謳われるほどに愛され続けてきた「春のおどり」。本公演は、入団当初から、その持ち前のスター性を発揮し、数々のステージの中止を余儀なくされた未曾有のコロナ禍をも乗り越え、今日に至るまで明るい光となって劇団を牽引してきたトップスター楊琳最後の「春のおどり」となります。また楊とともに抜群のダンス力でOSKの魅力を体現してきた娘役トップスター舞美りらも、この度退団となります。今回は、和物と洋物の2本立てでお届けします。劇団員一丸となって挑む華やかなステージにご期待ください。



写真はイメージです



100期生(初舞台生)

OSK日本歌劇団研修所第100期生の華妃ダリア、桃白透衣、陽向だいちが大阪松竹座へ出演いたします。

第一部 春楊桜錦絵 山村友五郎 構成・演出・振付

「大阪の春は『春のおどり』から」と謳われたOSK和物レビューの決定版を楊琳・舞美りらへの惜別も込めてお届けいたします。華やかな元禄若衆の舞から幕開き、その後に続くコミカルなお芝居、民謡メドレー、迫力の殺陣、そして優雅な舞の数々をご堪能ください。

<第一部> 音楽:松岳一輝、麻吉文 振付:花柳寿楽、山村若子 殺陣:市瀬秀和 歌唱指導:りく

<第二部> 音楽:甲斐正人、高橋恵、奥村健介 振付:麻咲梨乃、木下菜津子、大野幸人、塩野拓矢 歌唱指導:彩華千鶴

美術:角田知穂 照明:石原直盛 ムービング:後藤亜由 音響:湯浅典幸 衣裳:森津妙子、宮川正明 舞台監督:福本伸生、木下三郎、田村郡

制作:松竹株式会社 OSK日本歌劇団 製作:松竹株式会社

第二部 BAILA BAILA BAILA 萩田浩一 構成・演出

スペイン語で「踊れ、踊れ、踊れ」を意味するタイトルにふさわしく、OSKの魅力、そして楊琳・舞美りらの魅力を詰め込んだダンスレビューショーです。情熱的なラテンから、デュエットダンスといった数々のダンスシーンに加え、朝ドラ「ブギウギ」の舞台シーンも盛り込んだOSKならではのドラマチックな演出でお届けします。

大阪公演

2024年4月6日(土)▶14日(日)

■ご観劇料(税込) 一等席(1・2階) 9,500円 二等席(3階) 5,000円

4月	6	7	8	9	10	11	12	13	14
土	日	月	火	水	木	金	土	日	
午前の部 11:00	*	*	*	—	*	*	*	*	※
午後の部 15:00	*	*	*	—	*	*	*	貸切	※

※=終演後、さよならショーを上演いたします。

2月20日(火) 10:00より電話・Web受付開始!!

チケットホン松竹

ナビダイヤル
(10:00~17:00)
※ナビダイヤルは交換機等の設定によってはかかりません。※チケットホン松竹では当日券はご予約いただけません。

0570-000-489 または

06-6530-0333

●チケットぴあ

w.pia.jp/t/shochikuza/
(Pコード: 523-908)

チケットWeb松竹

(24時間受付)
受付初日は午前10:00から

チケットWeb松竹

検索

●イープラス

eplus.jp/shochikuza/

●ローソンチケット

l-tike.com/shochikuza/
(Lコード: 56407)



〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-9-19
TEL: 06-6214-2211
Osaka Metro「なんば」駅15B出口 徒歩約1分

団体観劇のお申込み・お問い合わせは 06-6214-2211 (販売営業) まで